



## 第22回横須賀・三浦スラロームレース

M.R.C（三浦レーサーズクラブ） 香村治彦です。

2022年11月26日（土）～27日（日）の2日間、ワールドカップの開催地、神奈川県横須賀市津久井浜海岸沖で全アマSL前の前哨戦、草レースが開催されました。

今回は、横須賀・三浦スラロームレース実行委員会・NPO津久井浜マリンスポーツ連盟、大会運営の皆様、地元の皆様、そして、ご協賛企業各社様、及びご協賛ショップ各社様のご協力とご理解のもと、大会を開催することができました。本当にありがとうございました。

先般のPWA横須賀・三浦大会の興奮冷めやらぬ横須賀津久井浜！今大会もJWAプロ登録選手も参戦していただき、草レースを盛り上げて頂きました。

参加者はスペシャルクラス 20名  
オープンメンズクラス 15名  
オープンレディースクラス 8名  
セミオープンクラス大人 4名  
セミオープンクラス子供 9名  
フォイルクラス 20名  
(全体総数76名)

大会初日は、朝一から大雨と雷にて9時開会式を10時半に延期！

午後からのピンポイント北東風！

シュアブレイクも少しずつ収まってきたので、ビーチスタートからのワンジャイブコースのセミオープンクラスKIDS&大人クラスのヒートをスタート。今回M.R.Cジュニアを中心に初レース組を踏め、逗子KIDSとの一騎打ち！M.R.Cメンバーのフルサポートのお陰で、無事にヒートをこなすことが出来ました。



大会二日目は、津久井浜トレードの北東が朝からヒット！フィンCLASS 6.2㎡チビSL~7.0中スラコンディション。インサイドスタートからの3ジャイブコース。ヒートの順番は、レディース⇒スペシャル⇒オープン⇒スペシャルファイナル⇒オープンファイナル。順調に午前中で3レース成立。午後からは、フォイルクラスを立て続けに4本。日本のiqfoilを代表する池田健星選手を中心に金上プロ、iqfoil武田岳志選手！MRCレジェンドプロのガチンコ対決！各レース見応えあるヒートでした。その後、14時半からは、昨日の引き続きのセミオープンクラスのファイナルヒートからスタートして、夕方近くまで、インサイドのワンマークジャイブコースを楽しみました。大会二日間、事故なく、怪我なく無事に終了する事が出来ました。本当にありがとうございました。

次回も敷居の低い、誰でも参加できる草レースを目指しながら、スラロームのシリーズ戦等、今後もスラロームレースを盛り上げていきたいと思えます。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



### スペシャルクラス 表彰

優勝 金上 颯太(SEVERNE/STARBOARD/RASHwetsuit/OVERBOARD/7seas/パワーライフスタジオ)

第2位 山浦 喜大(Tears/M.R.C)

第3位 島袋 海(BIAHAV151)



### オープンクラス メンズ 表彰

優勝 横井 慎也(M.R.C)

第2位 西方 紀子 (Tears/M.R.C)

第3位 河本 浩晶 (葉山サーフクラブ)



**オープンクラス レディース 表彰**

優勝 **西方 紀子** (Tears/M.R.C)

第2位 **依田 桂子**(Duck/Black Team Japan)

第3位 **保谷 朋子**(TEARS/M.R.C/SB)



**セミオープンクラス (大人) 表彰**

優勝 **三分一拓実**(マリンブルー)





### セミオープンクラス (子供) 表彰

- 優勝 掛川 竜誠(マリンブルー)  
第2位 若狭 優月(マリンブルー)  
第3位 戸田 絢菜 (マリンブルー)



### foilクラス 表彰

- 優勝 池田 健星(三重県スポーツ協会)  
第2位 金上 颯太 (SEVERNE/STARBOARD/RASHwetsuit/OVERBOARD/7seas/パワーライフスタジオ)  
第3位 武田 岳志 (株)GRAST/Tears/M.R.C)

